

三國湊をサイクリング!



レトロな港町 三國をサイクリングしよう
 三國湊をサイクリングで楽しんでみては!
 かつて「三國湊」とよばれ、北前船時代の町家や洋館、細い路地が残るノスタルジックな湊町・三國。高台や海沿いから眺める海景色も最高!海の幸や甘味のお店に寄り道しながらゆかしい街を巡ってみましょう!自転車レンタルしてサイクリングするのがオススメ。細い路地には名所やグルメがいっぱい。

三國湊レンタサイクルまち流し号って?

「三國湊レンタサイクルまち流し号」とは、自転車(電動アシスト・普通自転車・スポーツタイプ)をレンタルして観光地を巡ることができる三國湊の観光システムです。

自転車は7つの駅で借りられて、ご都合に合わせて、各駅で乗捨てOKです。



サイクリングで気持ちいい観光しませんか?

1 7つの駅で借りる

2 観光する

3 7つの駅で乗り捨てる

レンタル料金

普通自転車	2時間	300円
	1時間毎	100円
	上限	700円
電動アシスト自転車/スポーツタイプ	2時間	500円
	1時間毎	100円
	上限	900円

レンタサイクル注意事項

自転車は車道の左側を通行しましょう!
 自転車は身長目安139cm以上の方からご利用いただけます。
 ※小学生以下は保護者同伴

三國湊レンタサイクルまち流し号 注意事項

- 貸し出しの際には身分証明書の提示をお願いします。
- お子様のご利用は保護者同伴に限ります。
- レンタル料は1台につき、普通自転車2時間300円、延長1時間毎に100円、上限700円です。小学生以下は2時間100円、延長1時間毎に100円、上限500円です。電動アシスト自転車/スポーツタイプは2時間500円、延長1時間毎に100円、上限900円、乗捨て料は100円です。
- 貸し自転車は各駅の閉店時間までに必ず返却してください。2日以上レンタルに関しましては事前にお知らせください。
- 貸し自転車ご利用の際は、道路交通法に基づいて安全に運転してください。
- 歩道での自転車の運転は禁止されています。また、人ごみなどでは十分注意して運転してください。
- 自転車は指定された場所に駐輪してください。また、駐輪の際は盗難防止のために必ず施錠してください。
- 自転車の破損、紛失、盗難につきましてはご利用者に実費をご負担いただきます。
- 万一、事故(対人・対物)を起こした場合は、速やかに警察及び三國湊レンタサイクルまち流し号へご連絡ください。また、その場合の責任は全てご利用者が負うことになります。転倒などの自損事故の場合も含めて、三國湊レンタサイクルまち流し号では一切の事故の責任は取りかねますのでご注意ください。
- その他貸し自転車のご利用中に何らかの問題が生じた場合、三國湊レンタサイクルまち流し号は責任を負いかねますので、十分な注意と配慮のもとのご利用をお願いいたします。

越前松島
 火山岩の節理がモザイクのように美しい島々が並ぶことから、越前松島と称される景勝。

越前松島水族館
 越前松島にある日本海に面した水族館。ふれあいをテーマに、アザラシ、サメ、巨大なタコ、磯の生物などにさわたり、魚やカメにエサをあげることができます。たのしいイルカショーやかわいいペンギンのお散歩も好評。その他、さまざまな日本海のおもしろい魚などを展示しています。

雄島
 太古から原生林が今に伝わり、「神の島」と崇められる。周囲2kmの越前海岸で最も大きい島。

東尋坊
 日本海の景勝「東尋坊」。世界に三箇所(日本では唯一)しかないと言われる輝石安山岩の柱状節理が作り出す断崖絶壁は、国の名勝・天然記念物に指定されています。切り立った高い崖から見下ろす日本海は、必見の価値ありです。比較的波の穏やかな時は、遊覧船の運転もあり、海の上から眺める景色も楽しめます。また、三國は「日本の夕日百選」にも選ばれています。夕陽時の東尋坊散策もおおすすめです。

三國温泉ゆあぽへと
 夕陽が沈むサンセットビーチが一望できる「かもめの湯」と、日本海にそそぎ込む九頭竜川が望める「みなの湯」があり、それらパノラマサイズの展望風呂が自慢。(三國には全部で3種類のお湯が出ています。各宿泊施設でのんびり温泉につかるのもおすすめです。)

三國港突堤
 オランダの水利技術に基づく日本最初の突堤で、湊港の為につくられた。設計はエッセル。監督はデレーケ。宮城県野蒜、熊本県三角とともに、明治の三代築港といわれ、国の重要文化財となっている。

めがね橋
 旧国鉄三國線と上の道路の交差のためにつくられた、えち鉄三國港近くの跨線橋。上の道路と下の線路が斜めに交差しているため、れんがの積み方に特徴があり、その工法は「ねじれまんぼう」といわれている。国の登録文化財。

瀧谷寺
 三國でもっとも古い寺院の一つ、真言宗智山派の「瀧谷寺」は、永和元年(1375)に開かれました。薬師如来が御本尊。毎年6月に行われる「火渡り」は有名。国宝や重文などを貴重な寺宝も多く、高演虚子・伊藤柏翠・森田愛子の句碑などもあります。境内地は古樹や季節を彩る木々も多く、国指定名勝瀧谷寺庭園もあり、幽玄な雰囲気包まれています。

ONO MEMORIAL-BLUE CAKE
 ジャクアートの鬼才といわれた小野忠弘のかつての自宅兼アトリエとその横に建てられた、蒼い海を見下ろす丘に生まれた小さな美術館。小野画伯が最も好きだった色コバルトブルーのタイルを建物の外側に張り巡らし、自然光を取り込む大きな窓が海側山側に開かれているその形状から「BLUE CAKE」と名付けられました。自然と作品と鑑賞者が一つに融合合う不思議な空間です。

成田山 福井別院 九頭龍寺
 千葉県の大本山成田山新勝寺のご本尊不動明王の御分霊を勧請し、北陸地方唯一の別院として昭和40年に建立。北陸地方を中心に多くの人々の信仰を集め、初詣は北陸3県で1番の参拝者数を誇っています。

みにく籠翔館
 丘の上に建つ洋風五層八角のこの建物は、三國の郷土資料館。その外観は、明治時代にオランダ人工師エッセルの設計により建築された、「籠翔小学校」の外装を模して復元されました。展示物は歴史・自然・民俗・芸術・文学など、三國に関する様々なモノが対象で、特に北前船で繁栄した三國湊の資料もたくさん展示され、充実した内容になっています。

永正寺
 江戸時代の女流俳人であり遊女、後に遊郭の桜主となった「哥川」の菩提寺としても知られる真宗大谷派寺院。永正寺には哥川直筆の俳句や手紙、肖像画・哥川の打掛にて製作した衝立・その他高浜虚子ら著名俳人の作品など数々の遺品遺作が残っています。

思案橋
 かつての出村遊郭の入り口にあり、川上の福井藩三國湊と川下の丸岡藩滝谷出村の境目だったところ。遊郭にいこうか帰ろうか思案したところが「思案橋」とよばれています。

日和山・金鳳寺
 永正年間(1504~1520)に開山された曹洞宗禅寺。湊を見下ろすこの寺は、かつて船頭たちが風などの様子を日和見し出港の具合を決めていた事から、日和山と呼ばれました。しかし、ここには船乗り達だけが集まったわけではなく、江戸中期には俳諧を愛好する商人たちが「日和山吟社」の結社を生み、同社宗匠の句碑や、芭蕉の功績を偲んだ「初雪塚」が残っています。また、彫刻家「鳥雪斎」の墓も建っています。

高見順生家
 明治40年に三國に生まれた作家「高見順」生家。文化功労賞受賞。生まれ故郷三國についてかかれた誌「荒磯」が詩集「涙の淵り」に収められています。

三國湊座
 三國湊街中ツーリストセンターとして平成18年にオープン。街中散策・水上バスクルージング・レンタサイクルなどの総合受付窓口にもなっています。また、ライブや演劇、パフォーマンスなどの文化イベントも数多く行っています。

旧岸名邸
 新保屋という屋号を持つ材木商岸名家のかぐら建ての建造物で、大正2~3年頃の状態で復元されています。先祖には、江戸中期に結成された「日和山吟社」初代宗匠・岸名作義がいます。明治や大正の三國湊の裕福な町家の生活様子を偲べます。

三國湊町家館
 代々商いを営んでいた梅谷家を改装し、平成18年に三國湊町家館として生まれ変わりました。ボランティアガイドが常駐しています。トイレや休憩所のほか、置くの間には集会場機能も完備されています。

旧森田銀行本店
 中世から廻船問屋として活躍した森田家が、明治半ばに創立した森田銀行です。大正9年に建てられたこの建物は、県内に現存する最古の鉄筋コンクリート造建造物で、近年まで福井銀行三國支店として営業されていた。平成に入ってから復元工事を行い、現在では登録有形文化財として一般公開されるとともに、ギャラリーやコンサートにも使われています。

松ヶ下西光寺
 寛永5年(1628年)開山の浄土宗鎮西派。市の文化財で平安中期の本道聖観音立像や、三國湊を代表する遊女の一人「三國小女郎」のものといわれる墓石があります。

元三國大野屋
 越前大野藩の産物会所(今いう商社)。三國独特のかぐら建てづくりの建物。

宮太旅館
 元々は廻漕業を生業をしていましたが、明治の初めに旅館屋としても営業を行うようになり、大規模なかぐら建てづくりの建物。

性海寺
 三國湊町において最も古く由緒ある、真言宗の寺院。絵画、古文書など数々の貴重な文化財を保持している。朝倉氏や越前松平氏の信仰を集めるとともに豪商森田家の菩提寺であり、だたん漂流の碑もある。

森田家本家
 三國港の豪商・森田家は加賀金沢藩前田家から舟免許を受けて回漕に従事し、御用問丸として重要な役割を担いました。後商は明治期に銀行業と倉庫業に転じ、近代の福井財界に多大な功績を残しています。天正3年(1575年)の織田信長朱印状など文化財指定の古文書が伝わっています。

三國神社
 御祭神は大山作命と継体天皇。三國湊の栄華と共に歩んできた神社であり、永く地元住民の信仰の対象となっています。境内地には本立神社や隨身門(福井県指定有形文化財指定)などがあり、毎年5月に行われる北陸三大祭りのひとつ「三國祭」をはじめ、様々な祭りが行われています。木々に境内が賑やかな雰囲気をかもし出しています。

山車蔵
 三國祭で奉納する各区ごとの山車(やま・屋台・山車人形あわせて約6m前後になる)が収められている蔵。